

平成 22 年 度

# 入学者選抜要項



北海道公立大学法人

## 札幌医科大学

医学部・保健医療学部

# 目 次

建学の精神・理念・アドミッションポリシー	1
----------------------	---

## I 募集人員・日程等

1 募集人員	2
2 日 程	2
3 学生募集要項の配布日	2

## II 一般選抜

1 出願資格	3
2 入学者の選抜方法	3
3 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等	4
4 第2次試験の実施教科・科目等	5
5 教科の配点	5
6 健康診断	6
7 学生募集要項の請求先及び請求方法	7

## III 特別選抜（推薦選抜）

1 出願資格	8
2 入学者の選抜方法	9
3 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等	10
4 本学試験の実施教科・科目等	10
5 教科の配点	11
6 健康診断	11
7 特別選抜（推薦選抜）と一般選抜の併願	11
8 医学部 特別推薦選抜の入学者を対象とした奨学金制度	11

## IV 私費外国人留学生選抜

1 募集人員	12
2 出願資格	12
3 入学者の選抜方法	12
4 健康診断	13
5 日 程	13
6 学生募集要項の請求先及び請求方法	13

### 平成22年度入試における変更点

- (1) 保健医療学部前期日程試験の受験に要する、大学入試センター試験の理科は、「生物Ⅰ」「物理Ⅰ」「化学Ⅰ」からの選択となります。（「理科総合A」「理科総合B」「地学Ⅰ」は選択できません。）
- (2) 保健医療学部の後期日程試験を廃止しました。
- (3) 保健医療学部において特別選抜（推薦選抜）を開始します。

# 建学の精神・理念・アドミッションポリシー

札幌医科大学は、次のとおり建学の精神及び理念を掲げています。

## 建学の精神

- 一、進取の精神と自由闊達な気風
- 一、医学・医療の攻究と地域医療への貢献

## 理 念

最高レベルの医科大学を目指します

人間性豊かな医療人の育成に努めます

道民の皆様に対する医療サービスの向上に邁進します

国際的・先端的な研究を進めます

上記の建学の精神及び理念に基づく各学部のアドミッションポリシー（入学者受入方針）は、次のとおりです。

## アドミッションポリシー

### 医 学 部

医学部は、将来医師となるべき人として、次のような資質を持った人を求めます。

- 1 周りの人への思いやりを持ち、命を尊ぶ心を持つ人
- 2 知的好奇心に富み、科学的探求心・想像力を発揮できる人
- 3 高い倫理観を備え、地域社会に貢献する意志を持つ人
- 4 国際的な視野を持ち、社会や科学の問題にあたる意欲を持つ人

### 保健医療学部

保健医療学部では、次のような意思や能力を備えている人を求めます。

- 1 幅広い基礎学力を有し、自らの目標を達成するために努力することができる人
- 2 人間の健康に関心を持ち、地域の保健医療福祉に貢献する意思のある人
- 3 公德心を持ち、心豊かに人と接することができる人
- 4 自ら課題を発見し、問題解決に向けて主体的に取り組むことができる人

# I 募集人員・日程等

## 1 募集人員

学部・学科		募集人員			
		合計	一般選抜	特別選抜	
			前期日程	一般推薦選抜	特別推薦選抜
医学部	医学科	110	75	20	15
保健医療学部	看護学科	50	40	10	—
	理学療法学科	20	16	4	—
	作業療法学科	20	16	4	—
	計	90	72	18	—

## 2 日程

### (1) 出願日程

試験区分	医学部	保健医療学部
一般選抜(前期日程)	平成22年1月25日(月)～2月3日(水)	
特別選抜	平成21年12月7日(月) ～12月11日(金)	平成21年11月2日(月) ～11月6日(金)

### (2) 本学試験等日程

試験区分	医学部	保健医療学部
一般選抜(前期日程)	平成22年2月25日(木) 26日(金)	平成22年2月25日(木)
特別選抜	平成22年2月1日(月)	平成21年11月28日(土)

### (3) 合格発表日

試験区分	医学部	保健医療学部
一般選抜(前期日程)	平成22年3月6日(土)	
特別選抜	平成22年2月10日(水)	

## 3 学生募集要項の配布日

試験区分	医学部	保健医療学部
一般選抜(前期日程)	平成21年10月下旬(予定)	
特別選抜	平成21年10月下旬(予定)	平成21年9月下旬(予定)

(注)「特別選抜学生募集要項」は、道内各高等学校及び中等教育学校へ5部送付します。

## Ⅱ 一般選抜

### 1 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、かつ、平成22年度大学入学者選抜大学入試センター試験（以下「大学入試センター試験」という。）において、**本学が指定する教科・科目をすべて受験した者**

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成22年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成22年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成22年3月31日までにこれに該当する見込みの者

ただし、同条第7号の規定により出願を希望する者は、事前に資格審査を受けなければなりません。

なお、詳細については、本学事務局学務事務部学務課入試室にお問い合わせください。

### 2 入学者の選抜方法

次のとおり2段階に分けて行います。

#### (1) 第1段階選抜

入学志願者が募集人員に対して本学が定める倍率（以下のとおり）を超えた場合、大学入試センター試験の成績により、原則として各学科の募集人員に以下の倍率を乗じた数の志願者を合格とします。

（第1段階選抜を実施する場合の倍率）

学 部	学 科	一般選抜（前期日程）
医 学 部	医 学 科	5 倍
保健医療学部	看 護 学 科	3 倍
	理学療法学科	3 倍
	作業療法学科	3 倍

#### (2) 第2段階選抜

次の項目の成績及び結果を総合して合格者を決定します。

なお、調査書は面接の際の資料とします。

日 程	医 学 部	保 健 医 療 学 部
前 期 日 程	・大学入試センター試験 ・第2次試験（個別学力検査・面接） ・健康診断（該当者のみ）	・大学入試センター試験 ・第2次試験（面接） ・健康診断（該当者のみ）

### 3 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等

#### (1) 医学部（5教科7科目）

教科	科目	科目等の選択方法	
国語	『国語』	必須	
地理歴史	「世界史A」「世界史B」 「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」	左記の9科目から1科目選択	
公民	「現代社会」「倫理」 「政治・経済」	(注1)	
数学	『数学Ⅰ・数学A』	必須	
	『数学Ⅱ・数学B』 「工業数理基礎」 『簿記・会計』 『情報関係基礎』	左記の4科目から1科目選択 (注2)	
理科	「生物Ⅰ」 「化学Ⅰ」 「物理Ⅰ」	左記の3科目から2科目選択 (注1)	
外国語	『英語』『ドイツ語』 『フランス語』『中国語』 『韓国語』	左記の5科目から1科目選択 英語は、リスニングテストの成績も判定の対象とします。	

(注1) 指定した科目数以上受験した場合は、最高得点の科目又は上位2科目を合否判定の資料として用います。

(注2) 「工業数理基礎」「簿記・会計」「情報関係基礎」を選択解答することができる者は、高等学校又は中等教育学校でこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。

#### (2) 保健医療学部（看護学科 5～6教科7科目、理学療法学科・作業療法学科 5教科7科目）

教科	科目	科目等の選択方法	
		看護学科	理学療法学科・作業療法学科
国語	『国語』	必須	必須
地理歴史	「世界史A」「世界史B」 「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」	左記の9科目から1科目選択	左記の9科目から1科目選択 (注3)
公民	「現代社会」「倫理」 「政治・経済」		
理科	「生物Ⅰ」 「化学Ⅰ」 「物理Ⅰ」	左記の3科目から1科目選択 (注1～注2)	左記の3科目から2科目選択 (注3)
数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」	左記の2科目から1科目選択	左記の2科目から1科目選択
	『数学Ⅱ』『数学Ⅱ・数学B』 「工業数理基礎」 『簿記・会計』 『情報関係基礎』	左記の5科目から1科目選択 (注4)	左記の5科目から1科目選択 (注4)
外国語	『英語』『ドイツ語』 『フランス語』『中国語』 『韓国語』	左記の5科目から1科目選択 英語は、リスニングテストの成績も判定の対象とします。	左記の5科目から1科目選択 英語は、リスニングテストの成績も判定の対象とします。

(注1) 看護学科は、地理歴史・公民から1科目選択、理科から1科目選択、地理歴史・公民又は理科から1科目選択の、計3科目を選択してください。

(注2) 地理歴史・公民及び理科を、指定した科目数以上受験した場合は、地理歴史・公民の最高得点科目、理科の最高得点科目及び残りの科目のうちの最高得点科目を合否判定の資料として用います。

(注3) 指定した科目数以上受験した場合は、最高得点の科目又は上位2科目を合否判定の資料として用います。

(注4) 「工業数理基礎」「簿記・会計」「情報関係基礎」を選択解答することができる者は、高等学校又は中等教育学校でこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。

#### 4 第2次試験の実施教科・科目等

##### (1) 医学部

日程	教科	科目	科目等の選択方法
前期日程	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」 「数学Ⅲ」「数学A」 「数学B」「数学C」	必須 (注1)
	理科	「生物Ⅰ」「生物Ⅱ」 「化学Ⅰ」「化学Ⅱ」 「物理Ⅰ」「物理Ⅱ」	左記3種類の組み合わせから2種類選択 (注2～注4)
		外国語	
	面接		必須 (注5)

- (注1) 「数学B」は、「数列」、「ベクトル」を出題範囲とし、「数学C」は、「行列とその応用」、「式と曲線」を出題範囲とします。  
 (注2) 「生物Ⅰ」、「生物Ⅱ」は、全範囲を出題範囲とします。ただし、「生物Ⅱ」の「生物の進化と分類」及び「生物の集団」から出題する場合は、基本的概念の理解や考察能力を問うような出題をします。  
 (注3) 「化学Ⅰ」、「化学Ⅱ」は、全範囲を出題範囲とします。ただし、「化学Ⅱ」における選択により、不利益が生じないように配慮します。  
 (注4) 「物理Ⅰ」は、全範囲を出題範囲とします。「物理Ⅱ」は、「半導体中の電子のエネルギー帯」、「トランジスター」、「ダイオード」以外から出題します。  
 (注5) 数学・理科・外国語のうち、いずれか1教科(理科の場合、1科目)を受験しなかった者は、面接試験を受験できません。

##### (2) 保健医療学部

日程	教科・科目等	科目等の選択方法
前期日程	面接	必須

#### 5 教科の配点

##### (1) 第1段階選抜に用いる大学入試センター試験の教科の配点

###### ア 医学部

学 科	国 語	地理歴史・公民	数 学	理 科	外 国 語	計
医 学 科	200	100	200	200	200	900

###### イ 保健医療学部

学 科	国 語	地理歴史・公民	理 科	数 学	外 国 語	計
看 護 学 科	200	100	100	100	200	900
理 学 療 法 学 科	200	100	200	200	200	900
作 業 療 法 学 科	200	100	200	200	200	900

(2) 第2段階選抜の配点

ア 医学部

日程	試験区分	国語	地理歴史 ・ 公民	数 学	理 科	外国語	面 接	計	総合点
前期	大学入試センター試験	100	50	100	100	100	—	450	1,150
日程	第2次試験	—	—	200	200	200	100	700	

イ 保健医療学部

日程	試験区分	国語	地理歴史 ・ 公民	理 科	数 学	外国語	面 接	計	総合点
前期 日程	大学入試センター試験								
	看護学科	200	100	100	100	200	200	—	900
	理学療法学科	200	100	200	200	200	—	900	
	作業療法学科	200	100	200	200	200	—	900	
	第2次試験	—	—	—	—	—	200	200	1,100

6 健康診断

- (1) 本学が定める要件（学生募集要項において明示します。）に該当する者は、健康診断書の提出が必要です。
- (2) 健康診断書の提出を必要とする者が提出しなかった場合、又は提出された健康診断書の記載内容が事実と相違する場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- (3) 提出のあった健康診断書を審査し、検査の必要があると認められた者については、精密検査を実施します。精密検査の該当者には、事前に通知します。  
なお、通知を受けた者が検査を受けなかった場合、試験を放棄したものと見なします。
- (4) 精密検査は、原則として第2次試験等の実施日に行います。
- (5) 精密検査の結果、本学の教育課程の履修が困難であると判定した場合は、不合格とします。

## 7 学生募集要項の請求先及び請求方法

### (1) 本学で配布

前項記載の配布日から願書受付終了日までの間、次により配布します。

- ・学務課入試室 8：45～17：30（土・日・祝日を除く。）
- ・守衛室（東棟、基礎医学研究棟） 24時間（毎日）

### (2) 全国学校案内資料管理事務センターへ請求（一般選抜要項のみ）

#### ア 札幌医科大学のホームページから請求する（<http://web.sapmed.ac.jp/>）

本学ホームページの、選抜要項のページからもテレメールによる資料請求ページにリンクします。

#### イ テレメール（インターネット・電話）で請求する（1月27日まで受付）

インターネットの場合	自動音声応答電話の場合
 <p><a href="http://telemail.jp">http://telemail.jp</a> (パソコン・携帯電話共通)</p> <p>QRコード 携帯電話でQRコードを読みとり、アクセスした場合は資料請求番号の入力は不要です。</p> 	<p>IP 電話 050 - 2015 - 0555</p> <p>*IP 電話への通話料金は、一般電話回線からは日本全国どこからでも3分毎に約11円です。</p>

資料請求番号（6桁）をプッシュ又は入力して、あとはガイダンスに従ってください。

資 料 名	資料請求番号	送 料	発 送 開 始 日
大学案内のみ	5 6 0 1 0 2	2 4 0 円	7月上旬（予定）
一般選抜学生募集要項のみ	5 8 0 1 0 2	2 4 0 円	11月上旬（予定）
大学案内＋一般選抜学生募集要項	5 4 0 1 0 2	3 9 0 円	11月上旬（予定）

（注1）受付から2、3日程で送付されます。ただし、発送開始日までの請求は予約受付となり、発送開始日に一齐に発送されます。

（注2）一度ご利用になられた暗証番号（4桁）は、必ず控えておいてください。お問い合わせや送料の支払いの際に必要な場合があります。また、テレメールを繰り返しご利用頂く時にも便利です。

（注3）送料は、資料に同封されている支払い方法に従い支払ってください。

（注4）電話による請求の場合、住所・氏名の登録時は、ゆっくりはっきりとお話してください。登録された音声の不鮮明な場合は、到着まで時間がかかる場合があります。

#### ウ 郵便局用願書請求カタログで請求する（10月より案内開始）

郵便局（普通局、特定局）に備え付けの「国公立大学・短期大学及び通信教育課程、大学校募集要項（願書）請求申込書」（郵便局用願書請求カタログ）に必要な事項を記入の上、送料と払込手数料120円を添えて、最寄りの郵便局窓口申し込んでください。

（注1）発送開始後は受付から1週間程度で送付されます。

上記ア、イ、ウの請求方法の問合せ先

<p>テレメールカスタマーセンター 電話 050 - 2015 - 5050 (9：30～18：00)</p>
---

## Ⅲ 特別選抜（推薦選抜）

### 1 出願資格

#### (1) 医学部（一般推薦選抜）

北海道内に所在する高等学校又は中等教育学校を平成22年3月卒業見込みの者のうち、次のすべての要件に該当し、卒業見込みの高等学校又は中等教育学校の学校長が推薦する者

なお、推薦できる人数は1つの高等学校又は中等教育学校につき2名以内とし、特別推薦選抜と重複して推薦を受けることはできません。

ア 高等学校又は中等教育学校における調査書の成績が、全体の学習成績概評で㊤又はA段階に属する者で、人物、学力ともに優秀であり、将来、医学の分野において社会に貢献する意欲のある者

イ 平成22年度大学入試センター試験において、本学が指定する5教科7科目を受験する者

ウ 合格した際に入学を確約できる者

#### (2) 医学部（特別推薦選抜）

北海道内に所在する高等学校又は中等教育学校を平成20年4月以降卒業又は平成22年3月卒業見込みの者のうち、次のすべての要件に該当し、卒業又は卒業見込みの高等学校又は中等教育学校の学校長が推薦する者

なお、推薦できる人数は1つの高等学校又は中等教育学校につき2名以内とし、一般推薦選抜と重複して推薦を受けることはできません。

ア 高等学校又は中等教育学校における調査書の成績が、全体の学習成績概評で㊤又はA段階に属する者で、人物、学力ともに優秀であり、将来、医学の分野において社会に貢献する意欲のある者

イ 平成22年度大学入試センター試験において、本学が指定する5教科7科目を受験する者

ウ 本学卒業後、一定期間北海道の地域医療に従事することを確約できる者

エ 合格した際に入学を確約できる者

#### (3) 保健医療学部（一般推薦選抜）

北海道内に所在する高等学校又は中等教育学校を平成22年3月卒業見込みの者のうち、次のすべての要件に該当し、卒業見込みの高等学校又は中等教育学校の学校長が推薦する者

なお、推薦できる人数は、1つの高等学校又は中等教育学校につき1学科1名以内とします。

ア 高等学校又は中等教育学校における調査書の成績が、全体の評定平均値で4.0以上の者で、人物、学力ともに優秀であり、将来、保健医療の分野において社会に貢献する意欲のある者

イ 平成22年度大学入試センター試験において、本学が指定する教科・科目を受験する者

ウ 合格した際に入学を確約できる者

## 2 入学者の選抜方法

### (1) 医学部（一般推薦選抜）

入学者の選抜は、次のとおり 2 段階に分けて行います。

区 分	選 抜 方 法
第 1 段階選抜	入学志願者が募集定員の 3 倍を超えた場合、高等学校又は中等教育学校長から提出された調査書及び推薦理由書の内容に基づいて、原則として募集人員の 3 倍の数の志願者を合格とします。
第 2 段階選抜	次の項目の結果を総合して合格者を決定します。 なお、推薦理由書は面接の際の資料とします。 ・大学入試センター試験 ・第 2 次試験（総合問題・面接） ・調査書の内容 ・健康診断（該当者のみ）

### (2) 医学部（特別推薦選抜）

入学者の選抜は、次のとおり 2 段階に分けて行います。

区 分	選 抜 方 法
第 1 段階選抜	入学志願者が募集定員の 3 倍を超えた場合、高等学校又は中等教育学校長から提出された調査書、推薦理由書及び自己推薦書の内容に基づいて、原則として募集人員の 3 倍の数の志願者を合格とします。
第 2 段階選抜	次の項目の結果を総合して合格者を決定します。 なお、推薦理由書は面接の際の資料とします。 ・大学入試センター試験 ・第 2 次試験（総合問題・面接） ・調査書・自己推薦書の内容 ・健康診断（該当者のみ）

### (3) 保健医療学部（一般推薦選抜）

入学者の選抜は、次のとおり行います。

区 分	選 抜 方 法
第 1 次選考	小論文及び面接により募集定員数を合格とします。 なお、高等学校又は中等教育学校長から提出された調査書、推薦理由書及び志願理由書は、面接の際の資料とします。
第 2 次選考	大学入試センター試験の合計点が全国平均点以上である者を合格者とします。

### 3 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等

#### (1) 医学部 一般推薦選抜・特別推薦選抜共通（5教科7科目）

教科	科目	科目等の選択方法
国語	『国語』	必須
地理歴史	「世界史A」「世界史B」 「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」	左記9科目から1科目選択
公民	「現代社会」「倫理」 「政治・経済」	
数学	『数学Ⅰ・数学A』	必須
	『数学Ⅱ・数学B』	必須
理科	「生物Ⅰ」 「化学Ⅰ」 「物理Ⅰ」	左記3科目から2科目選択 (注)
外国語	『英語』『ドイツ語』 『フランス語』『中国語』 『韓国語』	左記5科目から1科目選択 英語は、リスニングテストの成績も判定の対象とします。

(注) 指定した科目数以上受験した場合は、最高得点の科目又は上位2科目を合否判定の資料として用います。

#### (2) 保健医療学部 一般推薦選抜（看護学科・作業療法学科3教科3科目、理学療法学科2教科3科目）

教科	科目	科目等の選択方法		
		看護学科	理学療法学科	作業療法学科
国語	『国語』	必須		必須
地理歴史	「世界史A」「世界史B」 「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」	左記14科目から1科目選択		
公民	「現代社会」「倫理」 「政治・経済」			
数学	「数学Ⅰ」 『数学Ⅰ・数学A』			左記2科目から1科目選択
理科	「生物Ⅰ」 「化学Ⅰ」 「物理Ⅰ」		「物理Ⅰ」必須 「生物Ⅰ」「化学Ⅰ」 から1科目選択	
外国語	『英語』 英語は、リスニングテストの成績も判定の対象とします。	必須	必須	必須

(注)・第1次選考合格者のうち、大学入試センター試験の合計点が全国平均点以上である者を合格者とします。

・選択科目において2科目以上受験した場合は、全国平均点に対する得点の差が最も大きい科目を用いて合否判定を行います。

### 4 本学試験の実施教科・科目等

#### (1) 医学部 第2次試験（一般推薦選抜・特別推薦選抜共通）

教科・科目等	科目等の選択方法
総合問題	必須
面接 (注)	必須

(注) 総合問題を受験しなかった者は、面接試験を受験できません。

#### (2) 保健医療学部 第1次選考（一般推薦選抜）

教科・科目等	科目等の選択方法
小論文	必須
面接 (注)	必須

(注) 小論文を受験しなかった者は、面接試験を受験できません。

## 5 教科の配点

### (1) 医学部（一般推薦選抜）

教科	国語	地理歴史 ・公民	数学	理科	外国語	総合問題	面接	調査書	計
大学入試センター試験	200	100	200	200	200	－	－	－	900
第2次試験	－	－	－	－	－	400	400	200	1,000

(注) 大学入試センター試験の成績は、選抜の対象にするか否かの判定にのみ用いるものとし、総配点900点中、675点以上の者を入学候補者として選考の対象とします。

### (2) 医学部（特別推薦選抜）

教科	国語	地理歴史 ・公民	数学	理科	外国語	総合問題	面接	調査書・ 自己推薦書	計
大学入試センター試験	200	100	200	200	200	－	－	－	900
第2次試験	－	－	－	－	－	500	400	400	1,300

(注) 大学入試センター試験の成績は、選抜の対象にするか否かの判定にのみ用いるものとし、総配点900点中、720点以上の者を入学候補者として選考の対象とします。

### (3) 保健医療学部（一般推薦選抜）

教科	小論文	面接	計
第1次選考	100	100	200

(注) 第1次選考合格者のうち、大学入試センター試験において本学が指定する教科・科目の合計点が全国平均点以上である者を第2次選考の合格者とします。

## 6 健康診断

- (1) 本学が定める要件（学生募集要項において明示します。）に該当する者は、健康診断書の提出が必要です。
- (2) 健康診断書の提出を必要とする者が提出しなかった場合、又は提出された健康診断書の記載内容が事実と相違する場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- (3) 提出のあった健康診断書を審査し、検査の必要があると認められた者については、精密検査を実施します。精密検査の該当者には、事前に通知します。  
なお、通知を受けた者が検査を受けなかった場合、試験を放棄したものと見なします。
- (4) 精密検査は、原則として本学試験等の実施日に行います。
- (5) 精密検査の結果、本学の教育課程の履修が困難であると判定した場合は、不合格とします。

## 7 特別選抜（推薦選抜）と一般選抜の併願

推薦選抜の出願者は、本学の推薦選抜に不合格であった場合に備えて、本学又は他の国公立大学の一般選抜に出願することができます。

なお、本学の一般選抜に出願する場合は、推薦選抜の出願とは別に出願しなければなりません。

## 8 医学部 特別推薦選抜の入学者を対象とした奨学金制度

北海道では、特別推薦選抜の入学者全員を対象として奨学金制度を用意しています。

この奨学金の貸与にあたっては、医師免許取得後の一定期間を、北海道内の地域の医療機関へ勤務することを条件としています。

## Ⅳ 私費外国人留学生選抜

### 1 募集人員

医学部 若干名  
保健医療学部 若干名

### 2 出願資格

次のすべての事項に該当する者

- (1) 日本国籍以外の国籍を有する者
- (2) 次の各号のいずれかに該当する者
  - ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成22年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
  - イ スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格又はフランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格のいずれかを取得した者で、平成22年3月31日までに18歳に達する者
- (3) 留学生の学費と一身上の責任を負うことの出来る、日本国内に居住している身元保証人を有する者
- (4) 医学部においては、TOEFL 又はこれに相当する英語能力検定試験の成績を提出できる者
- (5) 独立行政法人日本学生支援機構が実施している日本留学試験（平成20年6月～平成21年11月実施分）を受験し、次の要件に該当する者  
なお、出題言語（日本語又は英語）は、自由選択とします。

学部・学科	日本留学試験の受験科目		
医学部 医学科	日本語 200点以上	数学（コース2） 120点以上	理科（2科目自由選択） 120点以上
保健医療学部	受験必要科目		
看護学科	日本語	数学（コース1）	理科（2科目自由選択）又は総合科目
理学療法学科	日本語	数学（コース1）	理科（2科目自由選択）
作業療法学科	日本語	数学（コース1）	理科（2科目自由選択）又は総合科目

（不明な点があれば、本学にお問い合わせください。）

### 3 入学者の選抜方法

次の項目の結果を総合して合格者を決定します。

学部	選抜方法
医学部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本留学試験の成績</li> <li>・TOEFL 又はこれに相当する英語能力検定試験の成績</li> <li>・本学が行う学力検査（総合問題及び化学）</li> <li>・面接</li> <li>・出願書類の審査</li> <li>・健康診断</li> </ul>
保健医療学部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本留学試験の成績</li> <li>・面接</li> <li>・出願書類の審査</li> <li>・健康診断</li> </ul>

#### 4 健康診断

- (1) 健康診断書の提出が必要です。
- (2) 提出された健康診断書の記載内容が事実と相違する場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- (3) 提出のあった健康診断書を審査し、検査の必要があると認められた者については、精密検査を実施します。精密検査の該当者には、事前に通知します。  
なお、通知を受けた者が検査を受けなかった場合、試験を放棄したものと見なします。
- (4) 精密検査は、原則として試験等の実施日に行います。
- (5) 精密検査の結果、本学の教育課程の履修が困難であると判定した場合は、不合格とします。

#### 5 日 程

項 目	医 学 部	保健医療学部
学生募集要項配布開始	平成21年10月下旬（予定）	
出 願 日	平成22年1月25日（月）～2月3日（水）	
試 験 日	平成22年2月25日（木）	
合 格 発 表 日	平成22年3月6日（土）	

#### 6 学生募集要項の請求先及び請求方法

##### (1) 本学で配布

前項記載の配布日から願書受付終了日までの間、次により配布します。

- ・学務課入試室 8：45～17：30（土・日・祝日を除く。）

##### (2) 郵便による請求

請求用封筒の表に「私費外国人留学生選抜学生募集要項請求」と朱書し、返信用封筒同封の上請求してください。

また、大学案内も希望する場合は、「大学案内請求」と、併記してください。

返信用封筒は、

- ・角形2号（A4判の冊子が折らずに入る大きさ）とし、表面に請求者の住所、氏名、郵便番号を明記してください。
- ・募集要項のみの場合は240円、大学案内も希望の場合は390円分の切手を貼ってください。
- ・返信先が外国の場合は、航空便500g料金相当の国際返信切手券を同封してください。



問い合わせ先

〒060-8556

札幌市中央区南1条西17丁目

札幌医科大学事務局学務事務部学務課入試室

TEL (011) 611-2111 (内線2183・2184)

8:45~17:30 (土・日・祝日を除く。)

\* 問い合わせは、やむを得ない場合を除き志願者本人が行ってください。